

全国初

電力供給の新しい仕組み
地産地消型PPA群馬モデル

～群馬の再エネ電力を群馬で活用～

群馬県が供給先を主体的に決定

売電（水力関係）の全体像

<令和5年度まで>

水力発電所 33か所
年間発電量 約8億kWh

東京電力EPへ売電

FIT対象外 25か所
年間発電量 約6億kWh

FIT対象 6か所

リニューアブル休止 2か所
年間発電量 約2億kWh

<令和6年度>

地産地消型PPA(第1弾)

- 約1.5億kWh
- 契約期間 R6~R8
- 企業局選定の県内企業に提供

一般競争入札

- 約4.5億kWh
- 契約期間 R6

継続

<令和7年度>

地産地消型PPA(第2弾)

- 約1億kWh
- 契約期間 R7~R9

一般競争入札

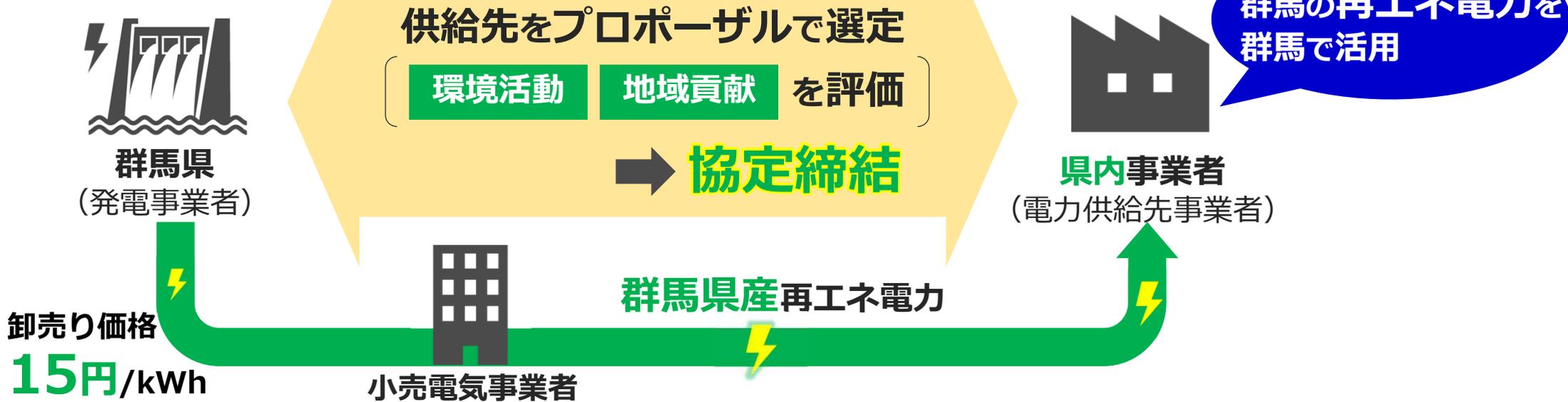
- 約3.5億kWh
- 詳細は要検討

地産地消型PPA（群馬モデル）の仕組み

【一般的な電力供給】



【地産地消型PPA】



地産地消型PPA（群馬モデル）募集結果

募集：年間 1億kWh程度

25社から応募（2億8千万kWh）

優れた取組を行う**9社を選定**
（1億1千万kWh）

CAINZ

gunseisha
株式会社 群成舎

ShinEtsu

NTT
東日本

GN

GNホールディングス
群馬日産自動車
日産プリンス群馬
GNロジパートナーズ
日産部品群馬販売

令和6年4月から
群馬県産再エネ電力
供給開始！

地産地消型PPA群馬モデル 第2弾

募集対象

県内に特別高圧または高圧で
契約する施設等を有する事業者

供給期間

令和7年4月1日 ~ 令和10年3月31日

卸価格

15円/kWh

募集電力量

年間 **8千万kWh**

応募

16社 (2億4千万kWh)